



千里丘新町地区都市景観形成地区

緑を活かした景観や落ち着いた質の高い景観の創出などを基本的な方針としています。



南千里丘周辺都市景観形成地区

緑を大切にした自然とふれあえる空間の創出などを基本的な方針としています。



千里丘駅西地区都市景観形成地区

賑わいや緑が感じられる景観の創出などを基本的な方針としています。  
※画像はイメージ



千里丘駅西地区都市景観形成地区

大阪府道（産業道路）

来年度にまちびらきを予定する「千里丘駅西地区都市景観形成地区」では、新しい建物と自然が調和する、市の新しい玄関口にふさわしい景観が誕生しようとしています。

**一体感のある景観形成の実現**

当地区では、「賑わいや緑が感じ

られ、周辺環境や地域特性に配慮した質の高い景観」を目指し、建築敷地と駅前広場などの公共空間が一体となったランドスケープデザイン（植栽計画）を定めています。

駅と再開発ビルをつなぐ自由通路の整備にあたっては、まち全体で美しい景観を形作することを大切にしています。

具体的には、自由通路の柱や屋根のフレームに再開発ビルと調和する色を採用し、駅舎の通路とも床の色を統一しています。駅・自由通路・再開発ビル全体が調和した、まとまりのある空間を創出します。

**📷 景観写真を募集します**

皆さんの「好きなせつつ」を教えてください。「ここから見る景色が好き」「お気に入りの散歩道」「我が家の自慢の庭の花」など、市内の素敵な景観（景色）を写真に撮って応募してみませんか？

※応募写真は、市のホームページや広報せつつなどで紹介することがあります。

**応募はこちらへ**

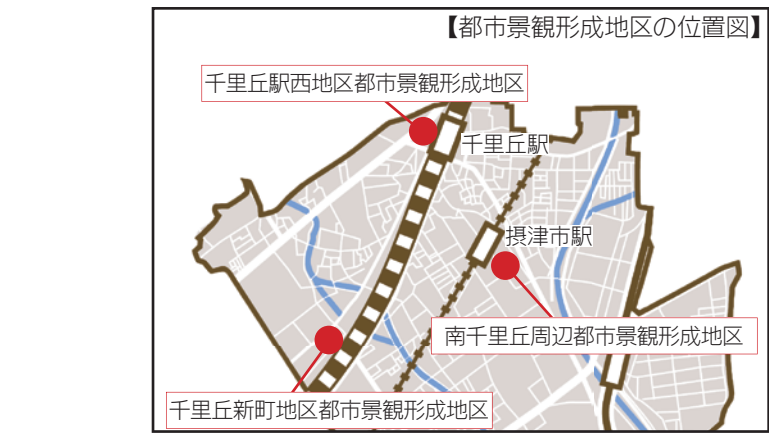


**「届出制度」でより良い景観へ**

一定規模以上の建築物や広告物を建てる際には、事前の届出制を導入しています。

**対象となる主な基準**

- ▼建築物 高さ10 m以上、または延べ面積3千㎡以上
- ▼広告物 30㎡以上の面積など
- ▼外壁の色彩調整 周囲の景観に溶け込む、落ち着いた色合いへ変更
- ▼足元・外構の工夫 歩行者が歩くブロックの色調を調整
- ▼緑化の充実 道行く人の視線を意識して敷地内の緑化を促進



**市の顔「都市景観形成地区」**

市の顔となる景観や地域を特徴づける景観をもつ地区を「都市景観形成地区」として指定し、重点的に景観形成を図り、良好な景観を守っています。

この地区では、「景観形成に関する方針」や「建築物の色彩・広告物の面積などの一定の基準」を定め、各地区の状況に合わせたまちづくりを行っています。

景観形成地区は、市内に3地区あります。「南千里丘周辺都市景観形成地区」



**専門家と進める景観づくり**

市は、専門的な知識を持つ「都市景観アドバイザー」の意見を採用しています。

**身近なことから景観づくり**

景観向上には日々の小さな取り組みが大切です。ルールを守り、清掃活動で街をきれいに保つこと。庭やベランダに緑を飾ること。一人ひとりの行動の積み重ねが、より美しい景観を育てていきます。

**【都市景観形成地区の位置図】**

千里丘駅西地区都市景観形成地区

千里丘駅

摂津市駅

南千里丘周辺都市景観形成地区

千里丘新町地区都市景観形成地区



**見慣れた景色をもっと好きになる**

「景観」というと、雄大な山や歴史ある古い街並みなど、遠くの特別な景色を思い浮かべるかもしれません。しかし、景観はそれだけではありません。毎朝通る道、公園、近所の花壇なども「景観」です。ただそこにある景色だけでなく、私たちがどう愛着を持ち、どう見つめるかも大切です。これを機会に「景観」に目を向けるきっかけにしてみてください。

**問合せ** 都市計画課 ☎ 06（6383）1405 へ

**都市景観形成地区**



大阪府道（産業道路）